

令和元年度朝日村社会福祉協議会事業報告

朝日村社会福祉協議会は、超少子高齢化が進む中、時代とともに変化する地域課題や住民要望に柔軟に対応できるよう、地域福祉の中核組織として、誰もが住み慣れた地域でその人らしい生活を送ることができる社会の実現を目指して、各種事業に取り組みました。

主 要 事 業

- 1 介護サービス事業
 - (1) 通所介護事業
 - (2) 訪問介護事業
 - (3) 居宅介護支援事業
 - (4) 通所型サービスA事業

- 2 地域福祉活動事業の充実と福祉課題解決への取組み
 - (1) 高齢者の閉じこもりを防ぎ、生きがいつくりや仲間づくりの契機となる事業・イベント等の開催
 - (2) 「えべや かたくりの里」を拠点とした住民参加型の福祉活動の推進
 - (3) くるりん号・デマンドバス等公共交通利用支援事業

- 3 社協会費、赤い羽根共同募金の配分金を原資とした事業
 - (1) 広報、啓発
 - (2) 各種団体への助成及び活動支援
 - (3) 介護予防事業、在宅介護支援事業
 - (4) 地域サロン活動拡充への支援（開催地区、補助金の増）
 - (5) ボランティアグループへの活動支援（活動団体、人数の増）及び有償生活支援サービス事業への支援
 - (6) ひとり暮らし老人等を対象とした「集い」の開催や配食事業、「行き会いたいカフェ」等の開催

- 4 村民の生活相談、日常生活自立支援事業及び生活を支援するサービスの推進

- 5 財政基盤の強化と効率的な事業運営

- 6 研修や資格取得支援による職員の資質向上と安全・安心のサービス提供